

Q1.当日の報告のフォーマットはありますか（レジュメかパワポか）？

A1.パワーポイントなどで作成したスライドを利用する方がほとんどです。

前回のResearchShowcaseでは全員がパワポを使って報告しました。パワポの他、Keynoteなどを使うのも可能です。当日はスライドのファイルが入ったUSBメモリをご持参いただければと思います。

なお、レジュメについては、配布するにしても、引用や地図などフロアとどうしても共有しておきたい資料に限定されてはいかがでしょうか。英語圏の学会では、日本のようにレジュメを配布するケースはまれです。

Q2.スライドを使った報告の経験がほとんどありません。見せ方のコツなどはありますか？

A2.パワポ作成にあたっては、以下の3点に注意するとよいと思います。

①箇条書きを基本とし、一枚のスライドに余り情報を詰め込まないこと。

②遠くからでも見やすいよう、フォントサイズを大きめにしすること（28-44ポイントくらい）。

③アニメーション機能を使う際は、効果的に用いることを心がけ（例えば箇条書きをポイントごとにリズム良く説明する）、そうでないのなら、むやみに使わないほうがよい。

Q3.報告時間は8分と非常に短いのですが、具体的にどのような内容の報告が期待されますか？

A3.主催者としては、「8分という限られた時間で、専門を共有しているわけではないaudienceに向かって、いかにご自身の研究のコア・メッセージを伝えられるか」を重視します。なお、過去の Research Showcase 後の報告者にアンケートでは「ディテールよりも、アウトラインとアーギュメントの新しさを強調するとよいと思った。自分の個別研究と大きな文脈がどう結びつくのかも強調すべき」というコメントが見られました。

Q4.英語報告の経験が少なく自信がないのですが、形にするにはどういう点に注意すべきですか？

A4.次の2点に注意するとよいと思います。①ディテールよりも、アウトラインとアーギュメントの新しさを強調する。②自分の個別研究と大きな文脈がどう結びつくのかを強調する。

Q5. 報告後に英語で7分もアドリブで質疑応答できるかどうか不安です。対策を教えてください。

A5.まず、質問されそうなポイントを事前に列挙して、Q&Aを自分なりに用意してみてください。それでも答えられない場合は正直に「今は答えることができません。今後の課題とさせていただきます」と応答しましょう。

なお、質問時間は十分にあるので焦って即座に返答する必要はありません。質問自体が聞き取れない、あるいは理解できないときは無理に答えようとしないで「もう一度ゆっくりと聞いていただけますか？」(Could you repeat your question slowly?)、それでも理解できない場合は「質問をいいかえていただけますか？」(Could you paraphrase your question?)と聞きなおすことを恐れなくてください。

Q6.会場でのドレスコードはありますか？

A6.大きな学会とは異なってスーツ着用は義務ではありません。学術の場に相応しい「カジュアル」な服装でご参加ください。